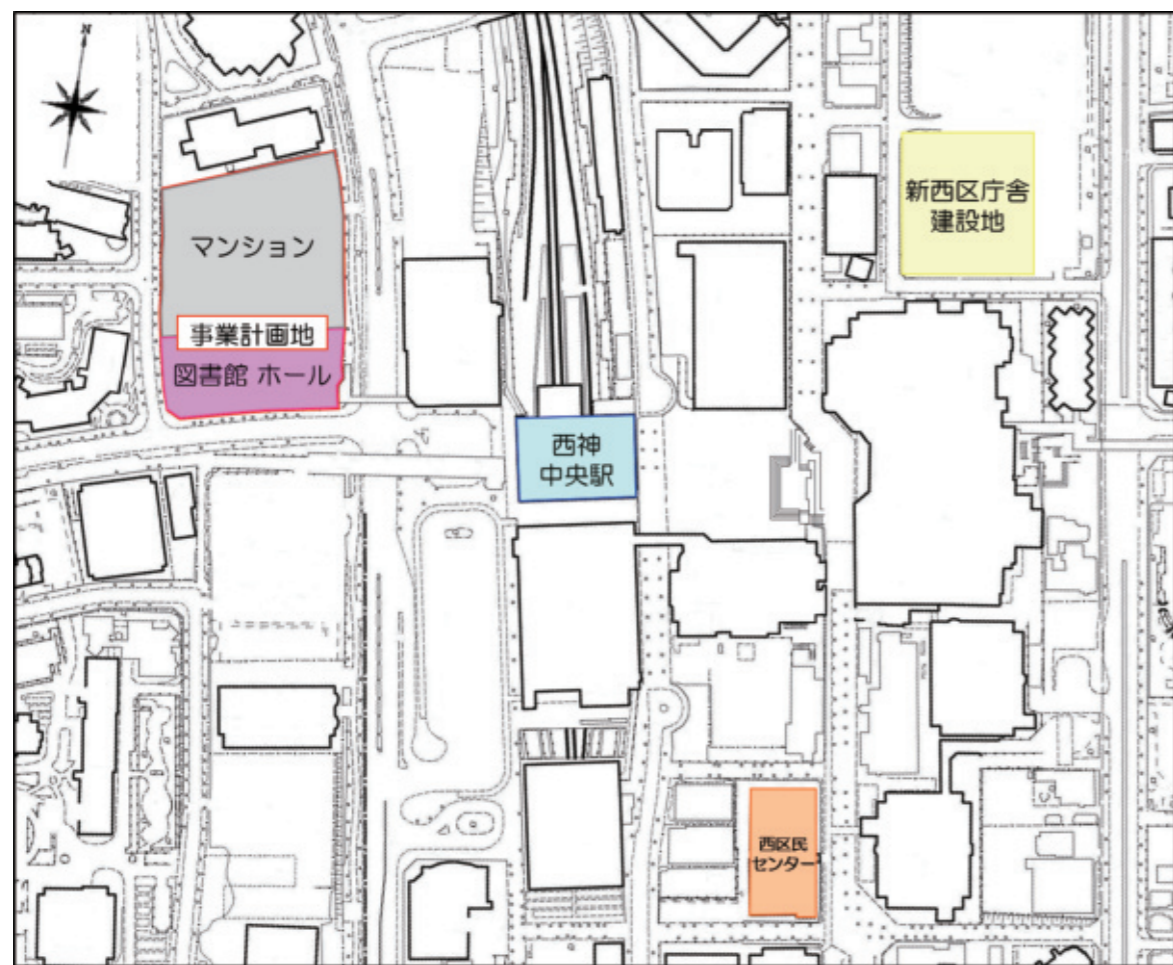


西神中央 文化・芸術ホール等整備事業
文化施設(ホール・図書館)に関する説明会

■西神中央 文化・芸術ホール等整備事業について

神戸市都市局では、西区美賀多台1丁目の市有地において、音楽や舞台芸術の鑑賞・観劇に対応した新たな文化・芸術ホールと現機能を大幅に拡充した新西図書館の整備、そして、新たな人を呼び込むマンション事業を、民間活力を活用しながら一体的に実施する事業を進めています。

この度、事業者公募において選定された鹿島リース(株)を代表企業とする企業グループの事業プランについて、本市との協議を踏まえ、事業計画案としてまとめました。今後、令和3年度の施設の完成を目指し、着実に取り組みを進めていきます。



位置図



■建築概要

建築物の所在: 神戸市西区美賀多台1丁目1番1
 建築物の用途: ホール、図書館
 建築物の高さ: 高さ:約19.7m、軒の高さ:約19.5m
 建築物の階数: 地上3階、地下0階
 駐車施設: 駐車場 :9台
 駐輪場 :約70台
 用途地域: 第二種住居地域
 敷地面積: 4000㎡
 建築面積: 2799㎡ 建ぺい率:69.9%
 延べ面積: 5800㎡
 容積対象面積: 5650㎡、容積率:141.2%

建築主の住所、氏名: 住所:東京都港区元赤坂一丁目1番5号
 氏名:鹿島リース株式会社
 代表取締役社長 稲葉 仁
 電話番号:03-5474-9210

設計者の住所、氏名: 住所:東京都江東区潮見2-1-22
 氏名:株式会社久米設計
 統括部長 伊藤 彰彦
 電話番号:03-5632-7332

工事施工者の住所、氏名: 住所:大阪市中央区城見2-2-22
 氏名:鹿島建設株式会社 関西支店
 専務執行役員支店長 松崎 公一
 電話番号:06-6946-3311

着工予定日:令和2年11月1日 完了予定日:令和4年3月31日

兵庫建設会館

敷地境界線

共同住宅
駐輪場出入口

共同住宅
駐輪場出入口

共同住宅

車両乗入れは敷地西側に限定し
歩車分離を徹底。

共同住宅
出入口

駐車場
再整備
予定地

文化施設のオープンに向けて
駐車場を再整備予定。

共同住宅と一体的に緑化を行い、特にプロムナード部分では高木や
ホール外壁部分での壁面緑化、ベンチと一体となる低木等、立体的
な緑化計画とします。

敷地北側に共同住宅と一体的に整備する通り抜け可能な
プロムナード空間を確保。
壁面緑化や低木、高木を重層的に配置し、ベンチや
壁面にはポスターケース等も設置することで緑豊かな歩行空間を提供。

ホールは近隣共同住宅から距離をとった北東側とし、
駅側に顔をつくることで、街に賑わいを発信します。

敷地東側には建物内外一体で利用可能な交流広場を設けます。
マルシェやパフォーマンスショー等、近隣住民が集い、賑わう場
となります。

西神センタービル

西神中央線
道路幅員
30m

庇付きの歩行者デッキを再整備(神戸市施行)し、公共歩廊と
接続することにより駅から文化施設並びに駅西側の街区への
快適なアクセス動線を形成します。

ホール

文化施設

交流モール

図書館

ホール・図書館
出入口

ホール・
図書館出入口

西神5号線 道路幅員24m

敷地南側は1階壁面を
約3mセットバックし、
歩道空間を拡幅します。

西神中央駅前歩道橋

西神中央駅

全体配置図

S=1/600

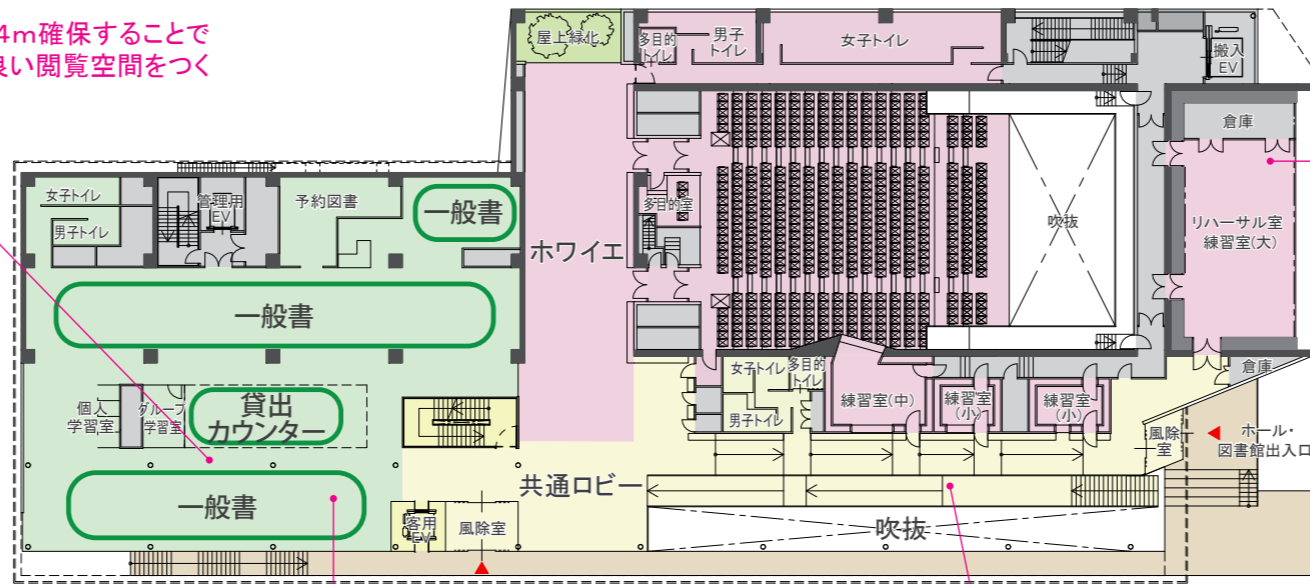




2階閲覧室は天井高約4m確保することで明るく快適で居心地の良い閲覧空間をつくれます。



閲覧室は様々な目的、多世代の利用者が快適に利用できるよう、書架の空間に変化を与えた多様な場を設けます。



2階平面図

練習室、リハーサル室の転用利用
ホール利用時でも一部楽屋や練習室を一般利用できるフレキシブルな諸室配置とします。

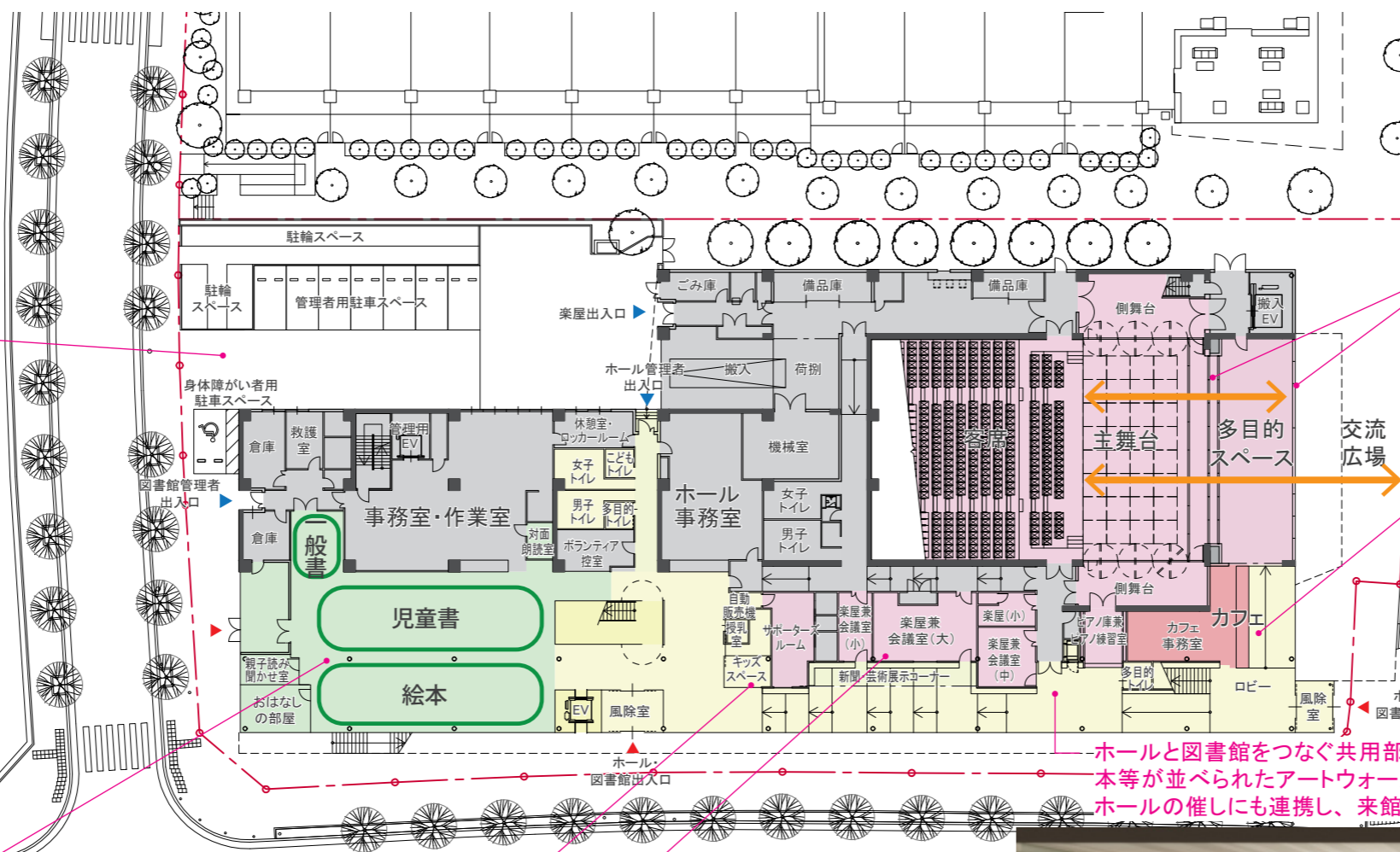
ホールと図書館をつなぐ共用部にアートや楽器、芸術にまつわる本等が並べられたアートウォールを設置します。ホールの催しにも連携し、来館者の交流を促す仕掛けとなります。



アートウォール

凡例

- :ホール諸室
- :図書館諸室
- :共用部
- :付帯施設
- :管理諸室、機械室等



1階平面図

車両乗入れは敷地西側に限定し
歩車分離を徹底。



間仕切りを開放可能な建具とすることで、舞台・多目的スペースの一体利用だけでなく、交流広場も一体的に利用することが可能です。

市民が日常的に利用しやすい
敷地南東角にカフェを配置。

ホールと図書館をつなぐ共用部にアートや楽器、芸術にまつわる本等が並べられたアートウォールを設置します。ホールの催しにも連携し、来館者の交流を促す仕掛けとなります。



図書館は1階部分に児童書を配置し
アクセスの利便性に配慮

ホール、図書館両利用者にも利用しやすい
1階中央にキッズスペースを設置。

練習室、リハーサル室の転用利用
ホール利用時でも一部楽屋や練習室を一般利用できるフレキシブルな諸室配置とします。



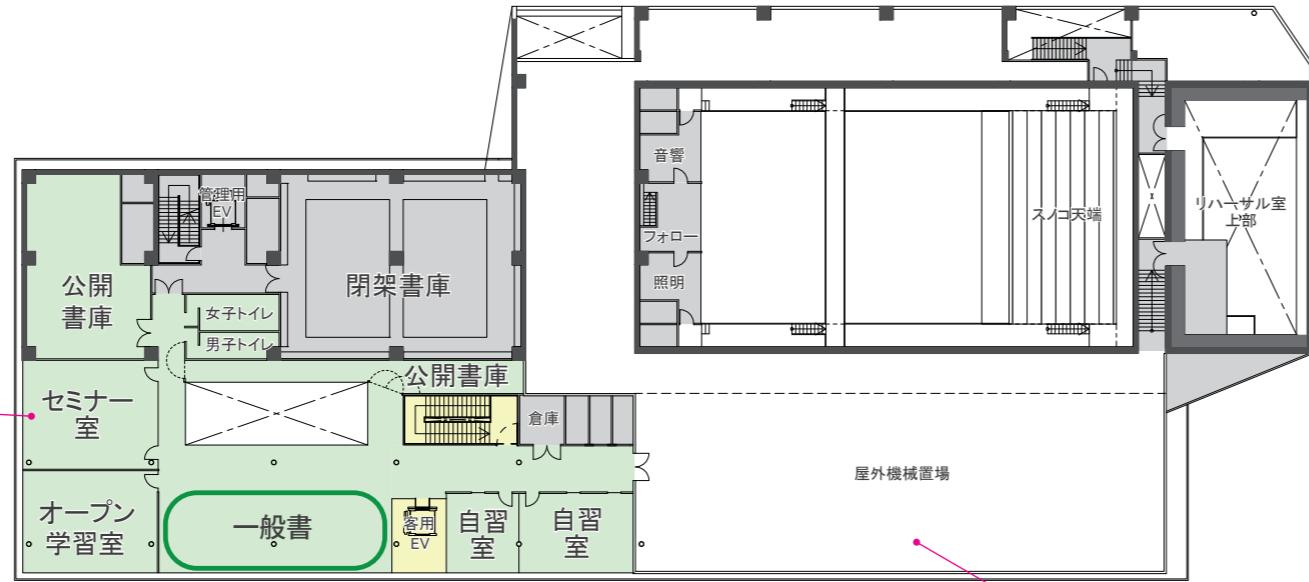
S=1/500



アートウォール



ガラス張りとすることで賑わいを発信。



3階平面図

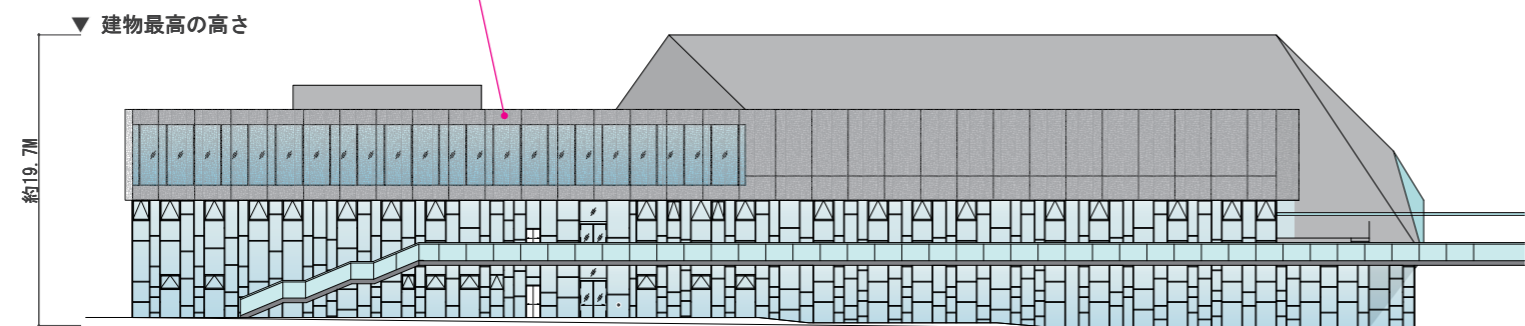
- 凡例
- :ホール諸室
 - :図書館諸室
 - :共用部
 - :付帯施設
 - :管理諸室、機械室等



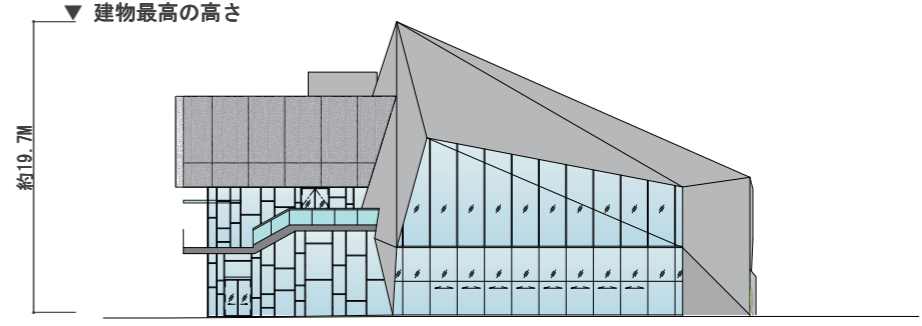
外観は「輝く結晶」と「異国情緒ある格子」をモチーフとし市民に親しまれるランドマーク性の高い景観デザインとする。

屋外機械置場は南東側に配置し、また屋外機械置場外周には、目隠し壁、防音壁を設置することにより機械騒音に最大限配慮している。

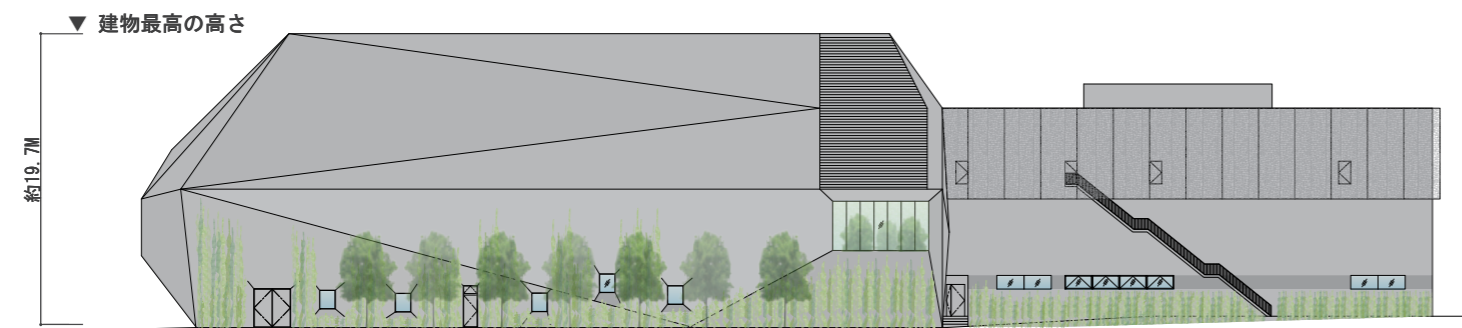
図書館 3F の外壁には目隠しスクリーンを設け、南側及び西側の共同住宅への視線交錯に配慮している。



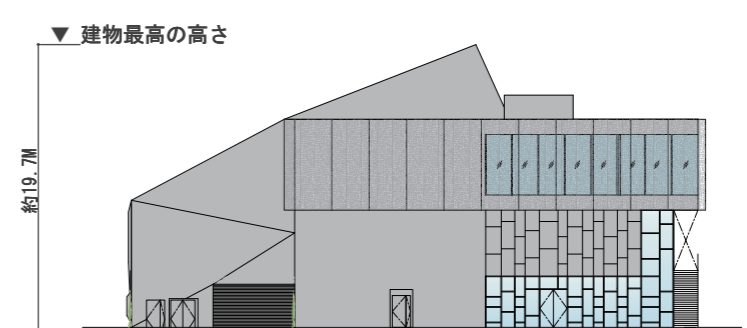
南側立面図



東側立面図



北側立面図



西側立面図

■ホール運営について

1. 運営方針

みんなが集まるサードプレイス『おかえりサロン』

2. 運営及び施設利用概要(※現時点での予定)

1) 開館時間	9:00～22:00
2) 休館日	毎月1日程度および年末年始を想定
3) 利用区分	・3区分制(ホール・リハーサル室・多目的スペースを想定) 午前(9:00～12:00)、午後(13:00～17:00)、夜間(18:00～22:00) ・時間制(練習室・楽屋兼会議室を想定)…1時間ごとに料金を設定
4) 予約受付 開始時期	・ホール :13か月前～ ・リハーサル室:6か月前～ ・練習室 :3か月前～

3. 自主事業

- ・運営者が文化・芸術ホールのコンセプト等に沿って企画制作することや、公演・作品を招聘・誘致することで、市民に鑑賞や体験・参加できる機会を提供する。
- ・鑑賞型、普及・育成型、交流型の様々なスタイルをミックスしながら提供していく。

◆ 鑑賞(きく・みる)

- プロのアーティストによる質の高い公演
- カジュアルに楽しめるコンサート など
- ⇒多様で良質な公演を提供し、文化芸術の素晴らしさ、楽しさ、感動、魅力を伝える

◆ 普及・育成(ふれる・はぐくむ)

- ワークショップ、ロビーコンサート、市民サポーターの養成・支援
- 近隣在住のアーティストの起用や育成
- ⇒入口から高みを目指せるよう、多様で段階的なプログラムを提供する

◆ 交流(であう)

- カフェやアートウォールを基点とした趣味や鑑賞後の交流会
- オープンデー等で様々なジャンルや楽しみ方を体感・体験できる機会
- ⇒ジャンル、地域、世代などを超えて交流することのできる機会を提供する

4. みんなでつくるホール運営

- ・開館に向けて、市民の皆さんと対話と協力を紡いでいくワークショップを開催。
- ・ホールの立ち上げを皆さんと共有し、「マイホール意識」を醸成します。
- ・開館後には、主催事業等で一緒にイベント作りを行う体制につなげます。

■施工計画について

1. 作業日・作業時間について

- ・原則、作業時間は8時から18時とし、日曜日を休工とします。
- ・コンクリート打設などの一連の作業や内部仕上げ作業等の騒音・振動を伴わない作業、災害対応などの緊急の作業の場合は、作業時間の延長や休工日の作業の可能性があります。

2. 工事用車両の通行について

- ・工事用車両の通行は、警察署等の指導に従い、ゲートには、ガードマンを配置し、歩行者・自転車・バイク・自動車等の交通安全を確保し、安全対策に万全を期します。
- ・周辺道路の渋滞緩和の為、工事用車両の出入を早朝・夜間に実施する場合があります。

3. 騒音・振動について

- ・低騒音・低振動型の重機類の使用など、可能な限り工事騒音、振動低減に努めます。

4. 現場周辺環境の保持について

- ・工事現場の周囲には、仮囲いを設置します。
- ・現場周辺の清掃・整備に努め、周辺道路の汚れ防止に努めます。

5. 工事行程(予定)

- ・2020年10月～ 準備工事
- ・2020年11月～2022年3月末頃 本体工事

■新西図書館運営について

1. コンセプト・基本方針等 (「(仮称)新西図書館基本計画」:平成30年12月策定より)

新しい出会い、新しい発見がある、本の「広場」

- (1)絵本から専門書まで広い範囲の蔵書の拡充
- (2)一定の規模のある、質の良い読書空間
- (3)青少年や子育て世代が足を向けやすい使いやすい設備、サービス
- (4)本を通して人が集まり、共に学ぶ場所
- (5)カウンターで利用者を長く待たせない仕組み

2. 施設概要と運営方針

施設概要:多様な目的をかなえる多種の座席(学習席、グループ学習席)、公衆無線LAN環境、セミナー室、対面朗読室、お話の部屋、親子の読み聞かせコーナー、予約図書セルフ受取りコーナー、こどもトイレ等

運営方針:指定管理者による運営

ホールとの合築によるメリットを追求

ホールの催しと連携した展示やイベントを実施するほか、ホール未使用時のホワイエや、交流モールやカフェなど図書館専用エリア以外でも、ゆっくりと読書が楽しめる環境をつくる

3. その他

現在の西図書館の開館曜日・時間

休館日:月曜日(月曜が祝休日の時は翌平日を休館)、年末年始、蔵書点検期間
開館時間:火曜～土曜10時～20時、日曜・祝日9時～17時

施設運営については、今後、市民の皆様のご意見をお聞きしながら検討してまいります。

■問合せ先

・事業全般、ホールについて : 神戸市都市局新都市事業部内陸・臨海計画課
電話番号:078-595-6786

・図書館について : 神戸市文化スポーツ局中央図書館総務課
電話番号:078-371-3351